

PixeDC

Network Printer Driver for Macintosh

PIXELA

取扱説明書 第二版

ご注意

- 1 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りします。
- 2 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3 本書の内容については、万全を記して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- 4 本製品を運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

Appleの名称、Macintosh、漢字Talk、AppleTalk、QuickDraw、QuickDrawGXおよびTrueTypeはApple Computer Inc.の登録商標または商標です。

その他、本取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

| | |
|---------------------------------------|----|
| ご使用になる前に | |
| パッケージの内容 | 2 |
| 重要な注意とお願い | 2 |
| 使用許諾 | 2 |
| ユーザー登録 | 2 |
| Read Me First (最初にお読みください)..... | 2 |
| 動作環境 | 3 |
| PixeDC の設定 | |
| PixeDC のインストール | 5 |
| インストール内容 | 5 |
| プリンタに名前を付ける | 6 |
| プリンタを選択する | 7 |
| プリンタのオプション設定 | 8 |
| オプション設定内容 | 9 |
| 用紙の設定 | |
| 用紙設定 | 10 |
| 用紙登録の手順 | 11 |
| 印刷の設定 | |
| 印刷設定 | 13 |
| その他設定 | 16 |
| フィニッシャー機能を使用する | 18 |
| バックグラウンドプリント | |
| MacOS 8.5 以降の場合 (デスクトッププリント)..... | 20 |
| バックグラウンドプリントについて | 20 |
| 複数のプリンタが接続されている場合 | 20 |
| MacOS 8.1 以前の場合 (PrintMonitor)..... | 21 |
| バックグラウンドプリントについて | 21 |
| PrintMonitor を使用してのバックグラウンドプリント | 21 |
| PrintMonitor について | 21 |
| FAX 送信 | |
| FAX 設定 | 22 |
| 表紙の設定 | 23 |
| お問い合わせ用紙 | 24 |

ご使用になる前に

この度はPixeDCプリンタドライバ(以下:PixeDC)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品は、Macintosh用の富士ゼロックス社製レーザープリンタ及びネットワーク対応デジタル複合機DocuCentreプリンタに対応したQuickDraw対応プリンタドライバです。

△ご注意 本製品はPostScript出力には対応していません。

パッケージの内容

このパッケージには下記のものが入っていますので、ご使用になる前に必ずご確認ください。
商品の検査には万全を期しておりますが、万一不都合などがございましたら、お買い求めの販売店もしくは弊社宛にご連絡ください。

| | |
|----------------------|----|
| PixeDCプリンタドライバCD-ROM | 1枚 |
| ユーザー登録カード | 1枚 |
| 本マニュアル | 1冊 |

重要な注意とお願い

使用許諾

本製品の全ての権利は株式会社ピクセラに帰属いたします。お客様は本製品を1台、またはライセンス数に応じたコンピュータシステムに対してのみインストールすることができます。バックアップを目的とする場合を除きそれ以外の用途には、本製品の1部もしくは全部を複製したり第三者に譲渡することは禁じられています。

ユーザー登録

サポートは、ご登録ユーザー様を対象とさせていただきます。お手数ですが、ユーザー登録カードに必要事項をご記入の上、できるだけ速やかにご返送ください。

なお、ユーザー登録カード控えにシリアル番号が記載されています。プリンタドライバのインストール時に必ず必要になりますので、大切に保管してください。

Read Me First (最初にお読みください)

ディスク内に「ReadMeFirst」が入っている場合は、マニュアルに記載されていない最新情報が記録されていますので、必ずご参照ください。

動作環境

本製品は、以下の構成で動作できます。

Macintosh

漢字Talk7.5.3以降が動作する、68040(25MHz以上)以上のMacintosh、
PowerPC601以降を搭載したPowerMacintosh、
LocalTalkまたはEtherTalkネットワークに接続できる機種、
OpenTransport J-1.1.2以降のPowerMacintosh、
AppleTalkのバージョンが58.1.5以降で、EtherTalkバージョンが2.5.7以降のMacintosh



68040を搭載したMacintosh、または初代のPowerMacで漢字Talk7.5xを使用する場合は、ネットワークソフトウェアは旧ネットワークの使用を推奨します。漢字Talk7.6 / 7.6.1、MacOS 8.0 / 8.1 / 8.5 / 8.5.1をご使用の場合、ネットワークソフトウェアはOpenTransport 1.1.2以降を推奨します。ただし、弊社としてはMacOS 8.5以降で最新OpenTransportをご使用になることを推奨します。

メモリ

アプリケーション起動時に4メガバイト以上の未使用ブロックが必要です。

ハードディスク

起動ハードディスクの空き容量は、最低50メガ以上を推奨します。

その他、注意事項

- ・QuickDraw GXはサポートしていません。
- ・68K CPU搭載MacintoshでのOpenTransportの使用はサポートしていません。
- ・仮想メモリやRamDoubler™などはサポートしていません。
- ・MacOS 8.5以降のデスクトッププリンタ機能拡張をサポートしております。
- ・ハードウェアアクセラレータやSpeedDoubler™などはサポートしていません。
- ・用紙設定ダイアログや印刷設定ダイアログを表示せずに印刷を行うアプリケーションはサポートしていません。
- ・文書のページ毎に用紙方向を変更するアプリケーションはサポートしていません。

対応プリンタ

DocuCentre250 / 350 / 400
DocuCentre251 / 351 / 401
DocuCentre450 / 451 / 550 / 551 / 600 / 601
DocuCentre450CP / 451CP / 550CP / 551CP / 600CP / 601CP
DocuCentre505 / 506 / 605 / 606 / 705 / 706
DocuCentre505CP / 506CP / 605CP / 606CP / 705CP / 706CP
DocuPrint250
DocuPrint280
DocuPrint400
DocuPrint401
LaserPress4210 / 4410

LocalTalkまたはEtherTalkのインターフェースボード(プリンタオプション)が装着されている必要があります。

ご使用になる前に

動作環境

LocalTalkまたはEtherTalkネットワークによりMacintoshとプリンタが接続されていることが必要です。PixeDCは、AppleTalkに対応したQuickDraw 対応プリンタドライバです。ネットワークの接続については、プリンタに装着されたLocalTalk / EtherTalk インターフェースボードの取扱説明書をご覧の上、正しく行ってください。また、ご使用のプリンタに付属している「操作説明書」をご覧になり、以下の設定を行ってください。

JCL モードを ON にしてください。操作説明書の「JCL スイッチ」をご参照ください。

プリントモードを ART モードにしてください。操作説明書の「プリントモード指定」をご参照ください。

受信バッファメモリを最大にしてください。操作説明書の「受信バッファメモリ」をご参照の上、【AppleTalkメモリ】を最大（1MB）に設定してください。

PixeDC のインストール

1. Macintosh に PixeDC プリンタドライバ CD-ROM をセットします。

デスクトップ (Finder) に CD-ROM のアイコンが表示されます。

2. CD-ROM を開きます。

デスクトップに表示された CD-ROM アイコン [PixeDC] をダブルクリックします。

3. インストーラを起動します。

「PixeDC インストーラ」アイコンをダブルクリックして起動します。



Pixe DC インストーラ

4. 氏名、所属 (会社名など)、シリアル番号を入力します。

PixeDC では、インストール時にシリアル番号を必要とします。下記のダイアログボックスに入力してください。

ソフトウェアをインストールするには登録が必要です。
全てのフィールドに入力してから、登録ボタンをクリックする事で
インストールを開始します。

氏名:

所属:

シリアル番号:
(半角文字のみ)

↑ シリアル番号はシリアル番号お客様控に
記載されています。
必ず半角の英数字と記号で入力して下さい。

Cancel 登録

ユーザー登録カードをご送付下さい。
登録頂いた方にはユーザーサポートやアップグレードのご案内などを送らせて頂きます。

メモ シリアル番号は、ユーザー登録カードに記載しております。大文字と小文字などにご注意の上、全て半角の英数字で入力してください。

インストール内容

機能拡張フォルダ

[システムフォルダ] の [機能拡張] フォルダに [PixeDC] と [PixeNetCheck] がインストールされます。

ハードディスク内の任意の場所

[PixeART] フォルダが作成され、[PixeDC Namer] がインストールされます。MacOS 8.1 以前の場合は、バックグラウンドプリントを行うための [PrintMonitor] もインストールされます。


初期設定フォルダ

インストールはされませんが、セレクトで PixeDC を選択した時点で [システムフォルダ] の [初期設定] フォルダに [Pixe DC Folder] フォルダが作成されます。

PixeDC の設定

プリンタに名前を付ける

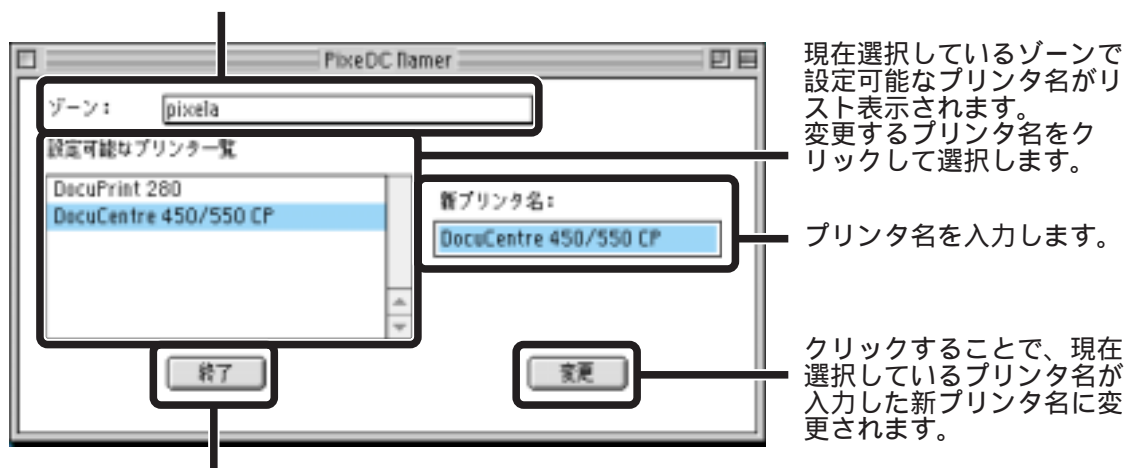
ネットワークに PixeDC の対応プリンタが複数接続されている場合、出力するプリンタを識別するため、プリンタに固有の名前を付けます。

 PixeDCの対応プリンタがネットワーク上に複数ある場合に有効です。1台のみ接続している場合は、特に必要ありません。

1. ハードディスク内の [PixeART] フォルダをダブルクリックして開きます。
2. [PixeDC Namer] アイコンをダブルクリックして起動します。

PixeDC Namer 設定ダイアログが表示されます。以下のようにして、プリンタの名前を設定します。

ネットワークがいくつかのゾーンに区切られている場合、プリンタが接続されているゾーンを選択します。ネットワークが区切られていない場合は表示されません。



クリックすることで、PixeDC Namer を終了します。

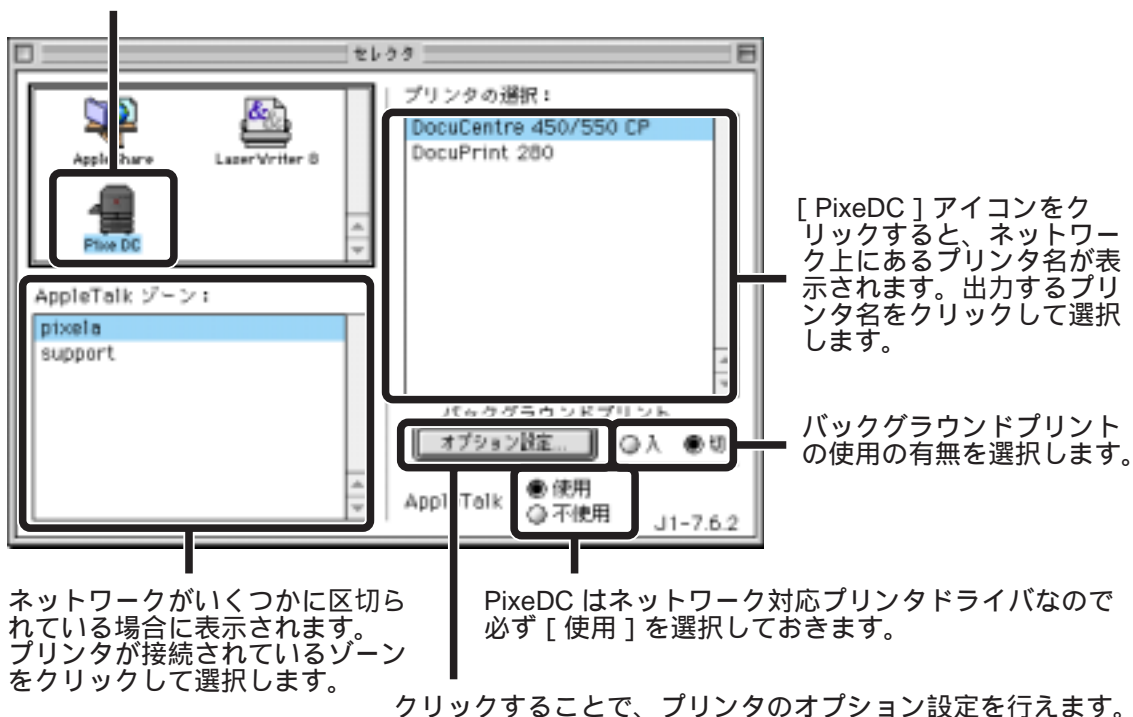
プリンタを選択する

PixeDC を印刷するためのプリンタドライバとして選択します。

1. [アップル]メニューから[セレクタ]を選択します。

下記のセレクタウィンドウが表示されます。

クリックして選択します。



2. [PixeDC] アイコンをクリックして選択します。

3. 出力するプリンタが接続されている AppleTalk ゾーンを選択します。

ネットワークがいくつか区切られている場合は、AppleTalkゾーンリストからゾーンをクリックして選択します。ネットワークが一つの場合は表示されません。

4. 出力するプリンタを選択します。

プリンタの選択リストには、手順3で選択した AppleTalk ゾーンに接続されているプリンタのリストが表示されます。プリンタ名をクリックして選択します。

5. バックグラウンドプリントを設定します。

「入」をクリックして選択すると、バックグラウンドプリントを行う設定となります。

6. セレクタを終了します。

? 参照 オプション設定については、次ページ【プリンタのオプション設定】をご参照ください。

プリンタのオプション設定

セレクトタで選択したプリンタのオプション機能の設定を行います。



- ・ オプション設定は、PixeDCに保存されます。ネットワーク上のプリンタごとに個別の設定を保存できます。設定を一度も行っていないプリンタを選択した場合はオプション設定を行ってください。
- ・ PixeDCは、接続されているプリンタの機種やオプション機能の内容を取得することはできませんので、ここで正しい機種を選択し、オプション機能を正確に設定してください。

1. [アップル]メニューの[セレクトタ]を選択します。

セレクトタウィンドウが開きます。

2. [PixeDC]アイコンをクリックして、プリンタの選択を行い[オプション設定]ボタンをクリックします。

下記のオプション設定ダイアログが表示されます。



3. プリンタの機種をポップアップメニューから選択します。

4. プリンタの各機能を設定します。

[このパネルを保存]ボタンをクリックすることで、手順1で選択したプリンタの機種に対してのオプション機能の情報を保存します。



- [このパネルを保存]ボタンは、オプション機能のパネル設定のみ保存します。セレクトタで選択しているプリンタに対しての保存機能ではありません。

5. [OK]ボタンをクリックします。

手順4で設定したオプション機能の設定を有効にし、オプション設定ダイアログを閉じた後、セレクトタウィンドウに戻ります。

オプション設定内容



- ・ プリンタの機種によってオプション構成が異なります。
- ・ プリンタにオプション機能が搭載されていない場合は、ここでの設定は意味を持ちません。

プリンタ機種

印刷するプリンタの機種をポップアップメニューから選択します。

プリンタ解像度 / 標準

[プリンタ解像度] はプリンタの解像度に合わせて、[標準] はアプリケーションの標準解像度に合わせて印刷を実行します。通常は設定を変更する必要はありませんので、初期設定の [プリンタ解像度] を選択してください。

速度優先

チェックを入れると、チェックを外している時に比べ、印刷が始まるまでの時間が速くなります。通常は設定を変更する必要はありませんので、チェックを入れておいてください。

給紙部

プリンタの給紙部の構成をポップアップメニューから選択します。

排紙部

プリンタの排紙部の構成をポップアップメニューから選択します。[フィニッシャー] を選択することにより、ホチキス / パンチ機能をご使用いただけます。

オフセットキャッチトレイ

オフセットキャッチ動作を使用する場合にチェックします。「オフセットキャッチ動作」とは、用紙の排出位置をずらす動作です。ファイル単位、またはページ単位でずらすかを印刷実行時に設定することができます。

両面プリント機構

両面印刷を行う場合にチェックします。

ステープルフィニッシャー

ホチキス機能を使用する場合に選択します。

メールボックス

メールボックスを使用する場合に選択します。

内蔵ハードディスク

プリンタの内蔵ハードディスクを使用するかどうかを選択します。

フォント

プリンタに装着されているフォントカードをポップアップメニューから選択します。フォントカードが装着されていない場合は、[なし] に設定します。

このパネルを保存

オプション機能のパネル設定のみ保存します。セレクトで選択しているプリンタに対しての保存ではありません。

用紙の設定

用紙設定

[ファイル]メニューから[用紙設定]を選択すると、用紙設定ダイアログが表示され、用紙の設定を行うことができます。

用紙サイズ

ラジオボタン、またはポップアップメニューで使用する用紙を設定します。ここで設定した用紙サイズは、一般的にアプリケーションで作業する際の用紙の大きさになります。プリンタで選択できる用紙をサポートしています。グレイ表示の用紙は選択できません。



[オプション]ボタンをクリックして表示されるオプション機能ダイアログの[Fit機能]をチェックしている場合は、プリンタが使用できない用紙も選択できるようになります。この場合、印刷する際に印刷用紙を指定する必要があります。オプション機能ダイアログは、用紙設定ダイアログの[オプション]ボタンをクリックすることで表示されます。

拡大/縮小率

印刷時のイメージを拡大縮小することができます。
設定値は25%～200%の範囲で1%単位に入力して設定できます。

紙送り方向

用紙に対して印刷する方向をアイコンをクリックして設定します。



縦 (ポートレート) 用紙の送り方向に対して垂直に印刷します。



横 (ランドスケープ) 用紙の送り方向に対して90度回転して印刷します。

[オプション]ボタン

このボタンをクリックすると、下記のオプション機能ダイアログが表示されます。各チェックボックスをチェックすることでオプション機能を設定します。

左右反転

イメージを左右反転させて印字します。

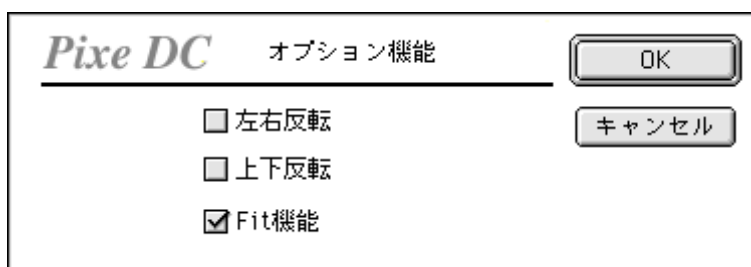
上下反転

イメージを上下反転させて印字します。

Fit機能

固定倍率で印字する設定です。「固定倍率」とは、設定されている「原稿サイズ」と「印刷サイズ」間で自動的に算出される倍率のことで、原稿サイズの印字エリアが印刷サイズの印字エリアに収まるように印刷されます。「原稿サイズ」は用紙設定ダイアログの用紙サイズで、「印刷サイズ」は印刷設定ダイアログで設定します。

封筒用紙では設定できません。初期設定では、チェックされています。

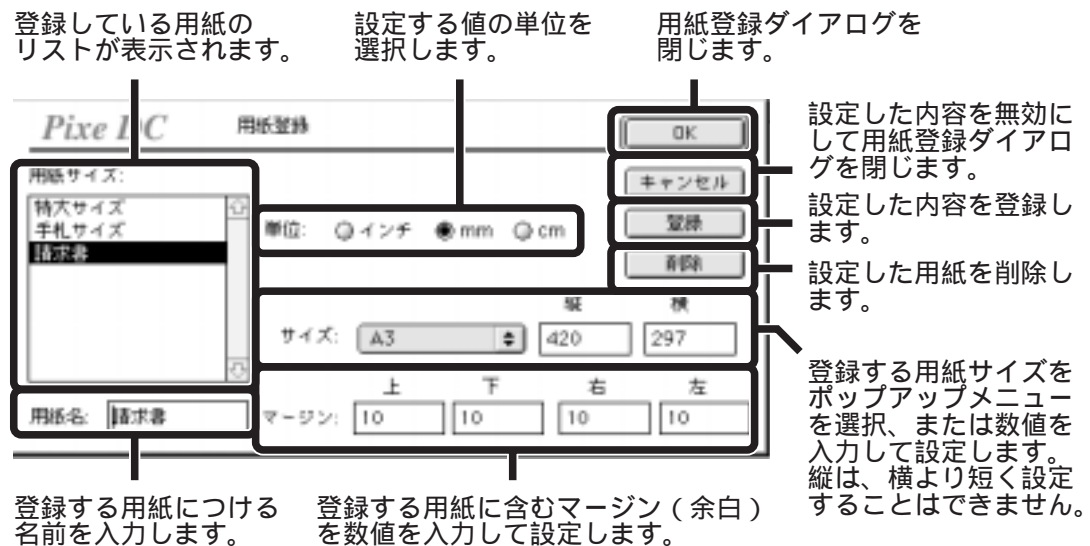


[用紙登録]ボタン

ボタンをクリックすると、用紙登録ダイアログを表示します。

用紙登録の手順

用紙登録ダイアログでユーザー定義用紙を登録します。登録した用紙は用紙設定ダイアログの用紙サイズポップアップメニューから選択できます。16種類用の紙を登録できます。

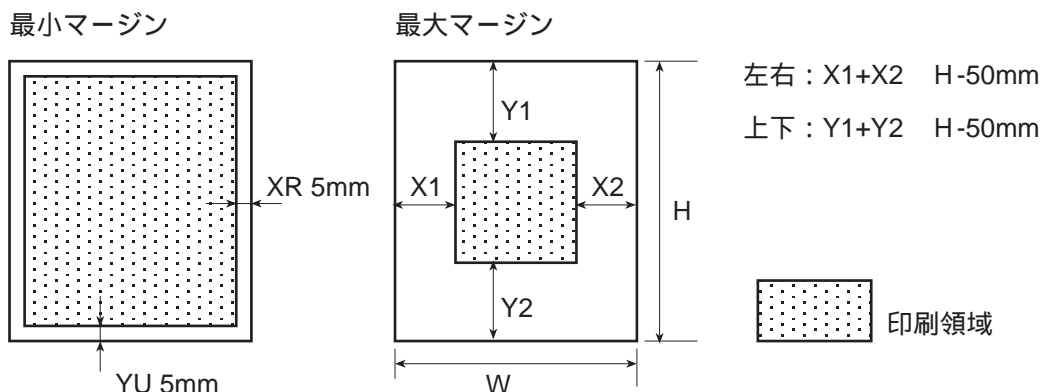


1. 登録する用紙の縦／横サイズを設定します。

「サイズ」ポップアップメニューは、用紙サイズを設定する際に参照するためのものです。A3サイズを参照したい場合は、ポップアップメニューから[A3]を選択するとテキストボックスにA3サイズの値が表示されますので、値を変更して設定することができます。設定可能な値は、縦／横とも最大450mm、最小100mmです。用紙サイズは、必ず縦サイズが横サイズより長くなるように設定してください。

2. マージンを設定します。


上下左右マージンの値をテキストボックスに入力します。入力できる値は下記の通りです。



用紙の設定


3. 用紙の名前を入力します。

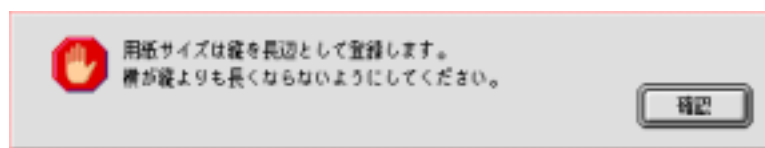
手順1～2で設定した内容で登録する用紙につける名前を入力します。入力した用紙名は、用紙設定ダイアログの用紙サイズポップアップメニューに表示されます。

 用紙名として使用できるのは、日本語 15 文字以下となります。

4. [登録] ボタンをクリックします。

[登録] ボタンをクリックすることで、手順3で入力した用紙名が手順1～2で設定した内容で登録されます。

 手順1で設定した用紙サイズの縦より横が長い場合は、[登録] ボタンをクリックした際に下記のダイアログメッセージが表示されます。



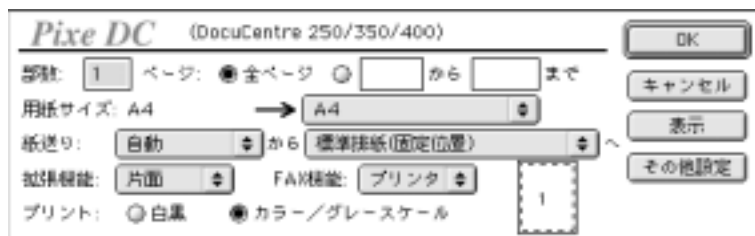
5. [OK] ボタンをクリックして用紙登録を完了します。

[OK] ボタンをクリックすると、用紙設定ダイアログに戻ります。登録した用紙は、用紙設定ダイアログの用紙サイズポップアップメニューから選択して使用できます。

印刷設定

[ファイル]メニューから[印刷(プリント)]を選択すると、下記の印刷設定ダイアログが表示されます。

? 参照 FAX 機能については、P22【FAX の設定】をご参照ください。



部数

印刷する部数を設定します。設定可能な範囲は 1 ~ 999 部です。
複数のページを持つ文書を部数指定した場合は、ページ毎に設定した部数の用紙が排出されます。

! ご注意 アプリケーションによっては、独自に部数を管理するものがありますので、必ずしも設定通りに印刷されるものではありません。

ページ指定

印刷を行うページ範囲をラジオボタン、および数値を入力して設定します。

全部

文書を持つ全てのページを印刷します。

範囲

数値で指定されたページ範囲を印刷します。左に開始ページを、右に終了ページを設定します。

! ご注意 アプリケーションによっては、独自の方法でページ範囲を管理するものがありますので、必ずしも設定通りに印刷されるものではありません。

用紙サイズ

用紙設定ダイアログの用紙サイズで選択されている用紙に対して、実際の印刷用紙を指定します。用紙設定ダイアログのオプション設定で「FIT 機能」がチェックされている場合に設定できます。異なる用紙サイズを指定した場合は、ここで指定した用紙に固定倍率でフィットして印刷されます。

例えば、用紙設定ダイアログで用紙サイズを [A3] に設定し、印刷設定ダイアログで [A4] に設定して印刷を実行すると、実際の A3 サイズのデータが A4 サイズに縮小され印刷されます。

紙送り

給紙トレイと排紙トレイを設定します。選択しているプリンタの機種によって、ポップアップメニューの内容は異なります。セレクトで PixeDC を選択する際のオプション設定で「オフセットキャッチトレイ (OCT)」を使用する設定になっている場合は、排紙トレイでページ単位かプリントファイル単位かを選択できます。

印刷の設定

拡張機能

片面 / 両面の印刷や 2Up / 4Up 印刷の設定を行います。ページ方向等は右側のアイコンで確認できます。それぞれの組み合わせを選択することができます。この組み合わせは 2Up / 4Up のページの割付方向の選択や用紙方向との組み合わせで下記の表にあるような割り付けが可能です。

片面

用紙の片面にのみ印刷します。

両面

用紙の両面に印刷します。

2up

2 ページ分のデータを 1 ページに割り付けて印刷する機能です。

4up

4 ページ分のデータを 1 ページに割り付けて印刷する機能です。

片面縦、両面縦は用紙設定ダイアログで印刷方向を縦（ポートレート）に設定した場合です。片面横、両面横は用紙設定ダイアログで印刷方向を横（ランドスケープ）に設定した場合です。

拡張機能の組み合わせ一覧

| | | 片面/縦 | 片面/横 | 両面/縦/左ツ | 両面/縦/上ツ | 両面/横/左ツ | 両面/横/上ツ |
|-----|------|------|------|---------|---------|---------|---------|
| 2Up | 正方向 | | | | | | |
| | 逆方向 | | | | | | |
| 4Up | 順横方向 | | | | | | |
| | 順縦方向 | | | | | | |
| | 逆横方向 | | | | | | |
| | 逆縦方向 | | | | | | |

ページの割り付け方向、綴じ方については印刷設定ダイアログの [その他設定] ボタンをクリックして表示されるその他設定ダイアログで設定します。

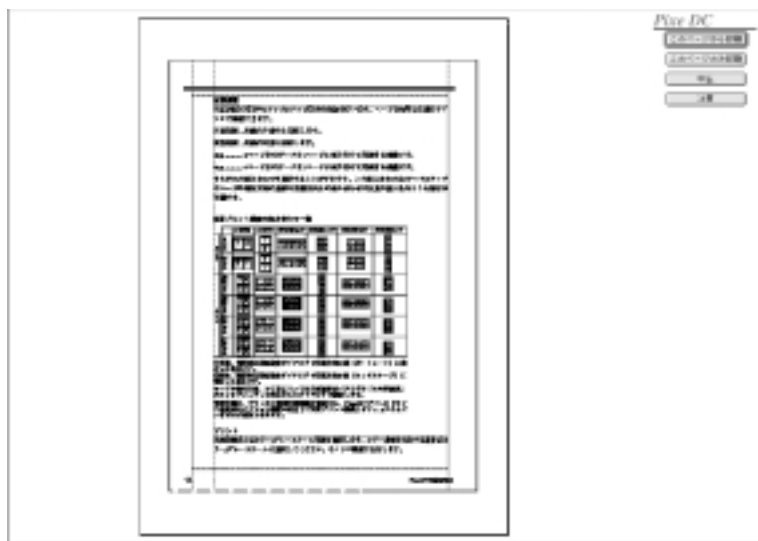
両面印刷は、プリンタに両面印刷機能が搭載され、セレクトで PixeDC を選択する際のプリンタのオプション設定で [両面プリント機構] がチェックされていない場合は選択できません。

プリント

[白黒] または [カラー / グレースケール] を選択します。カラーデータを印刷する場合はカラー / グレースケールを選択します。モノクロ階調で出力します。FAX 機能で [FAX 送信] が指定されている場合は選択できません。

[表示] ボタン

このボタンをクリックすると印刷イメージを確認できます。



このページから印刷

複数ページを印刷する設定の場合は、現在表示されているページから印刷を実行します。

このページのみ印刷

複数ページを印刷する設定の場合は、現在表示されているページのみ印刷を実行します。

中止

印刷を中止してアプリケーションに戻ります。

次頁

複数ページを印刷する設定の場合は、クリックすることにより現在表示されているページの次のページを表示します。アプリケーションから送られたイメージを表示するため、前ページには戻ることができません。ただし、デスクトッププリント機能を使用してのバックグラウンドプリントの場合は、全ページをスプールするため前ページに戻ることができます。

FAX 機能

通常はプリンタとして機能しますが、このポップアップで [FAX 送信] を指定すると、印刷イメージを FAX として送信することができます。セクタで PixeDC を選択する際のプリンタのオプション設定で [DocuCentre 250/350/400] を選択した場合のみ [FAX 送信] を選択できます。

紙送り

セクタで PixeDC を選択する際のオプション設定で指定した項目に依存します。

拡張機能

セクタで PixeDC を選択する際のオプション設定で指定した項目に依存します。セクタで PixeDC を選択する際のプリンタのオプション設定で [両面プリント機構] にチェックが入っていない場合は、[両面] を選択することはできません。

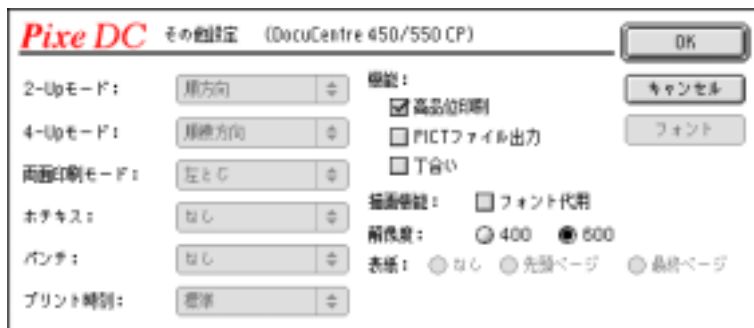
[その他設定] ボタン

クリックすると、その他設定ダイアログが表示されます。

印刷の設定

その他設定

印刷設定ダイアログの [その他設定] ボタンをクリックすると、下記のその他設定ダイアログが表示されます。



2-Up モード / 4-Up モード

印刷設定ダイアログの拡張機能ポップアップメニューで [2Up] または [4Up] を選択した場合に有効になります。ページを割り付ける方向を選択します。

参照 P13【拡張プリント機能の組み合わせ一覧】をご参照ください。

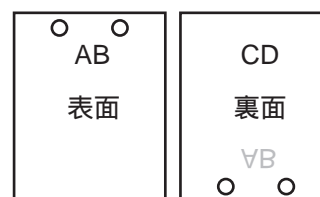
両面印刷モード

印刷設定ダイアログの拡張機能で [両面] を選択した場合に有効になります。原稿に対して綴じる位置を指定します。上とじは表面に対して上側を綴じるようにして印刷します。左とじは、左側をとじるようにして印刷します。印刷結果については右記をご参照ください。

左綴じ



上綴じ



ホチキス

印刷時にホチキスで留める機能です。

パンチ

印刷時に穴をあける (パンチ) 機能です。

参照 ホチキスとパンチには組み合わせによる制限があります。P18【フィニッシャー機能を使用する】をご参照ください。

プリント時刻

MacOS8.5 以降のデスクトッププリント機能を使用してのバックグラウンドプリントを行う際に有効です。設定した時刻に印刷することができます。

高品位印刷

文字やイメージのスケール時の精度を高めて印刷します。チェックすることで有効になります。

PICT ファイル出力

印刷イメージを PICT ファイルとして保存する機能です。チェックして印刷を実行すると、保存ダイアログが表示されます。保存先とファイル名を設定し [保存] ボタンをクリックすると印刷イメージを保存します。

丁合い

電子ソート機能です。オフセットキャッチ機能と併用すると、各部ごとにずらして出力されます。

フォント代用

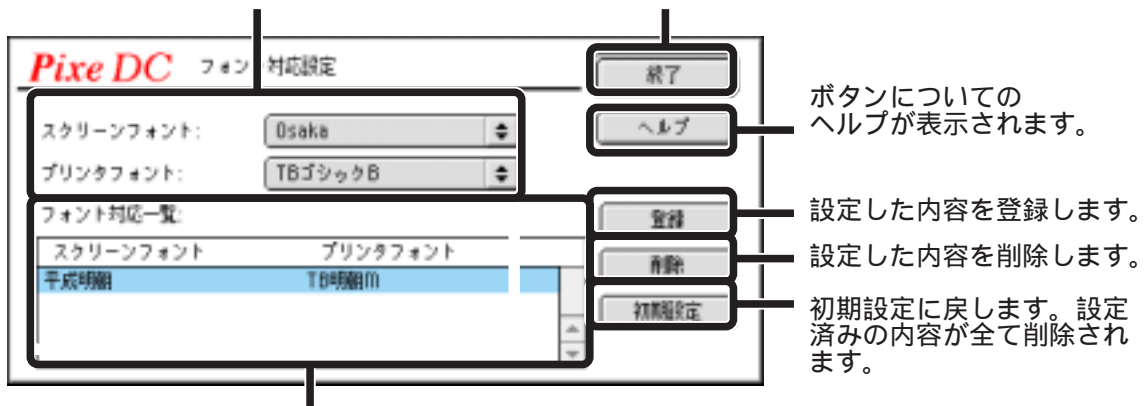
[フォント] ボタンをクリックして表示されるフォント対応設定ダイアログで設定された Macintosh のフォント (スクリーンフォント) とプリンタフォントの対応に従い、文字をプリンタフォントに置き換えて印刷します。チェックしない場合は Macintosh のフォントを使用します。



- ・ フォント代用を行うと、フォントが置き換えられるためレイアウトが崩れる場合があります。印刷結果のレイアウトは保証されません。
- ・ フォントを置き換えるだけなので、レイアウトの文字幅の調整は行いません。

スクリーンフォントを選択し、対応させたいプリンタフォントを選択します。

フォント対応設定ダイアログを閉じます。



設定した内容がリスト表示されます。

解像度

プリンタの出力解像度を指定します。

400dpi

400dpi で印刷を実行します。

600dpi

600dpi で印刷を実行します。A3 用紙などで選択すると、メモリ容量の不足が原因で設定と異なる印刷結果となることがあります。プリンタの操作説明書の【解像度】のページをご参照ください。

表紙

[先頭ページ] を選択すると印刷データを印刷する直前に、[最終ページ] を選択すると印刷データが印刷された直後に表紙を印刷します。[なし] を選択すると、表紙は印刷されません。

印刷の設定

フィニッシャー機能を使用する

ホチキス、パンチ機能をご使用いただくための手順は以下の通りです。

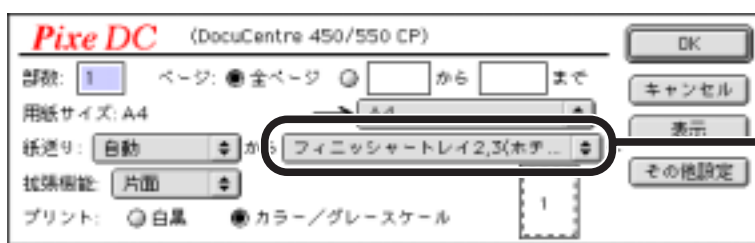
1. セレクタのオプション設定で、[フィニッシャー] を選択します。

[アップル] メニューの [セレクタ] を選択し、[PixeDC] アイコンをクリックして [オプション設定] ボタンをクリックします。排紙部ポップアップメニューから [フィニッシャー] を選択します。

2. 印刷設定ダイアログを開きます。

[ファイル] メニューから [印刷 (プリント)] を選択します。

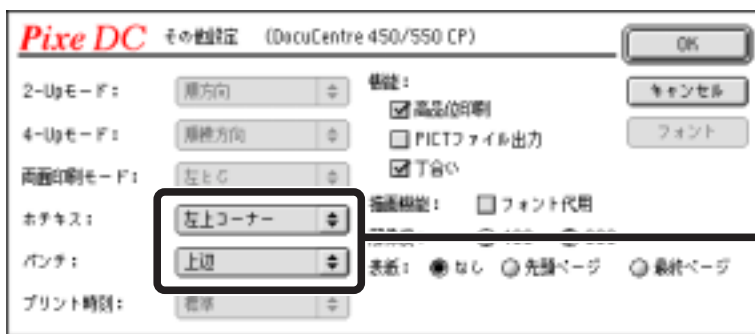
3. 紙送りの排紙部ポップアップメニューで [フィニッシャートレイ] を選択します。



ポップアップメニューから [フィニッシャートレイ] を選択します。

4. その他設定ダイアログで設定を行います。

[その他設定] ボタンをクリックして表示されるその他設定ダイアログで、ホチキスで留める位置、パンチを開ける位置をそれぞれポップアップメニューから選択します。



それぞれのポップアップメニューから選択します。

メモ

用紙サイズ、用紙方向、割り付け、両面印刷などの組み合わせによっては、設定できないホチキス、パンチ位置があります。位置設定が制限内ではない場合は、その他設定ダイアログを閉じる際にダイアログメッセージが表示されます。この場合は、位置を変更してください。

印刷用紙とホチキス位置の組み合わせによる制限

| 出力サイズ | 印刷の向き / N-Up | 両面印刷 | 選択肢 | | | | | |
|--------------------------------------|-----------------|------|-----|----|----|-------|-------|-------|
| | | | なし | 左上 | 右上 | 左辺ダブル | 右辺ダブル | 上辺ダブル |
| A4 B6 レター | 縦 / 1 Up | なし | | | | | | |
| | 横 / 2 Up | 長辺とじ | | | | | | × |
| | 縦 / 4 Up | 短辺とじ | | | | × | × | |
| | 横 / 1 Up | なし | | | | | | |
| | 縦 / 2 Up | 長辺とじ | | | | × | × | |
| | 横 / 4 Up | 短辺とじ | | | | | | × |
| A3 B4 ダブルター ガバメントター リガール | 縦 / 1 Up | なし | | | | × | × | |
| | 横 / 2 Up | 長辺とじ | | | | × | × | × |
| | 縦 / 4 Up | 短辺とじ | | | | × | × | |
| | 横 / 1 Up | なし | | | | | | × |
| | 縦 / 2 Up | 長辺とじ | | | | × | × | × |
| | 横 / 4 Up | 短辺とじ | | | | | | × |
| A5 | 縦 / 1 Up | なし | | | | | | × |
| | 横 / 2 Up | 長辺とじ | | | | | | × |
| | 縦 / 4 Up | 短辺とじ | | | | × | × | × |
| | 横 / 1 Up | なし | | | | × | × | |
| | 縦 / 2 Up | 長辺とじ | | | | × | × | |
| | 横 / 4 Up | 短辺とじ | | | | × | × | × |

印刷用紙とパンチ位置の組み合わせによる制限

| 出力サイズ | 印刷の向き / N-Up | 両面印刷 | 選択肢 | | | |
|-------------------|-----------------|------|-----|----|----|----|
| | | | なし | 上辺 | 左辺 | 右辺 |
| A4 B6 レター | 縦 / 1 Up | なし | | × | | |
| | 横 / 2 Up | 長辺とじ | | × | | |
| | 縦 / 4 Up | 短辺とじ | | × | × | × |
| | 横 / 1 Up | なし | | | × | × |
| | 縦 / 2 Up | 長辺とじ | | | × | × |
| | 横 / 4 Up | 短辺とじ | | × | × | × |
| A3 B4 ダブルター | 縦 / 1 Up | なし | | | × | × |
| | 横 / 2 Up | 長辺とじ | | × | × | × |
| | 縦 / 4 Up | 短辺とじ | | | × | × |
| | 横 / 1 Up | なし | | × | | |
| | 縦 / 2 Up | 長辺とじ | | × | × | × |
| | 横 / 4 Up | 短辺とじ | | × | | |

ホチキス位置とパンチ位置の組み合わせによる制限

| ホチキス 設定 | パンチ設定 | | | |
|------------|-------|----|----|----|
| | なし | 上辺 | 左辺 | 右辺 |
| なし | | | | |
| 左上 | | | | × |
| 右上 | | | × | |
| 左辺ダブル | | × | | × |
| 右辺ダブル | | × | × | |
| 上辺ダブル | | | × | × |

バックグラウンドプリント

MacOS 8.5 以降の場合（デスクトッププリント）

バックグラウンドプリントについて

PixeDCは、バックグラウンドでのプリント処理が可能で、MacOS 8.5 以降のデスクトッププリント機能に対応しています。

MacOS 8.5 以降のシステムをご使用の場合は、セレクトでPixeDCを選択する際にバックグラウンドプリントを[入]に設定することで、デスクトッププリント機能を使用してのバックグラウンドプリントを行うことができます。

デスクトップ（Finder）に右記のような PixeDC のデスクトッププリントアイコンが作成されます。機能は、MacOS のデスクトッププリント機能に準じます。



DocuCentre 450/550 CP

デスクトップ（Finder）に作成された PixeDC のデスクトッププリントアイコンをダブルクリックすると下記のダイアログが表示されます。作業状況を確認したり、印刷を停止または一時停止、データの削除などを行うことができます。

現在実行中のデータ、および蓄積されたデータの印刷を一時停止します。

一時停止中のデータの印刷を再開します。

指定した時刻に印刷を実行します。



現在印刷を実行中のデータ、および蓄積されたデータを削除します。

現在印刷を実行中のデータが表示されます。

蓄積された印刷データがリスト表示されます。順次印刷を実行します。

複数のプリンタが接続されている場合

複数のプリンタが接続されている場合は、デスクトップに複数のデスクトッププリントアイコンを作成することができます。左は現在選択されているプリンタ、右は選択されていないプリンタのアイコンです。選択されているプリンタは[省略時プリンタ]といい、省略時プリンタであることが一目でわかるように太枠で表示されます。

省略時プリンタは、セレクトを開かずともデスクトップ上で簡単に設定することができます。

省略時プリンタに設定したいプリンタのデスクトッププリントアイコンをクリックし、メニューバーに表示される[プリンタ]メニューの[省略時プリンタに設定]を選択します。

[プリンタ]メニューは、デスクトッププリントアイコンを選択している時のみ表示されます。



DocuCentre 450/550 CP



DocuPrint 280

プリンタ ヘルプ

✓プリントキューの開始
プリントキューの停止

✓省略時プリンタに指定 ⌘L

MacOS 8.1 以前の場合 (PrintMonitor)

バックグラウンドプリントについて

PixeDC は、バックグラウンドでのプリント処理が可能です。PixeDC のバックグラウンドアプリケーションである「PrintMonitor」をご使用いただくことにより、バックグラウンドプリントを行うことができます。「PrintMonitor」は、PixeDC のインストールの際にハードディスクの [PixeART] フォルダに作成されます。

PrintMonitor を使用してのバックグラウンドプリント



MacOS 8.5 以降のシステムをご使用の場合は、MacOS のデスクトッププリント機能を使用しますので、PrintMonitor は必要ありません。MacOS 8.1 以前のシステムをご使用の場合のみ PrintMonitor を使用してバックグラウンドプリントを行います。

1. バックグラウンドプリント [入] に設定します。

P7【プリンタを選択する】をご覧になり、セレクトでバックグラウンドプリントを [入] にします。

2. 用紙設定、印刷設定を行います。

P10【用紙の設定】P13【印刷の設定】をご参照ください。用紙設定、印刷設定は、バックグラウンドプリントを使用しない場合と同じです。

3. 印刷設定ダイアログの [OK] ボタンをクリックして印刷を実行します。

「PrintMonitor」が自動的に起動し、アプリケーションから「PrintMonitor」に印刷データを転送します。

4. 「PrintMonitor」が印刷処理をバックグラウンドで実行します。

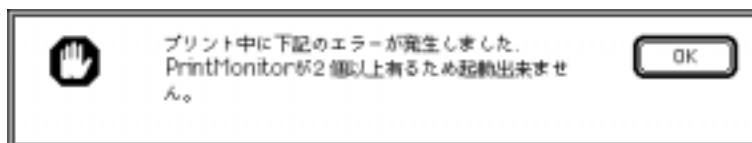
「PrintMonitor」が印刷処理を実行している間、Macintosh での操作を行えます。

PrintMonitor について

PrintMonitor は、バックグラウンドで動作し PixeDC から送られてきた印刷データをプリンタに順次印刷します。PrintMonitor には、2MB 以上を割り当てることを推奨します。

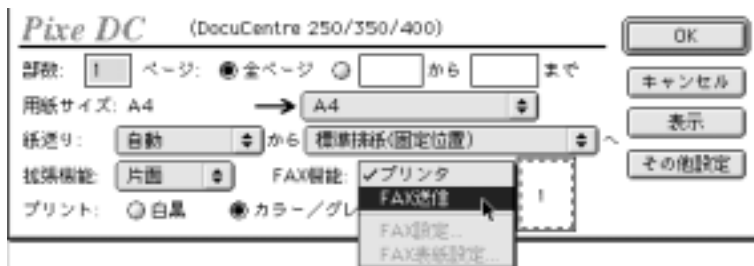


ご使用の Macintosh のハードディスク内に複数の PrintMonitor が存在すると、正常にバックグラウンドプリントを実行できません。下記のダイアログメッセージが表示される場合は、不要な PrintMonitor を削除してください。



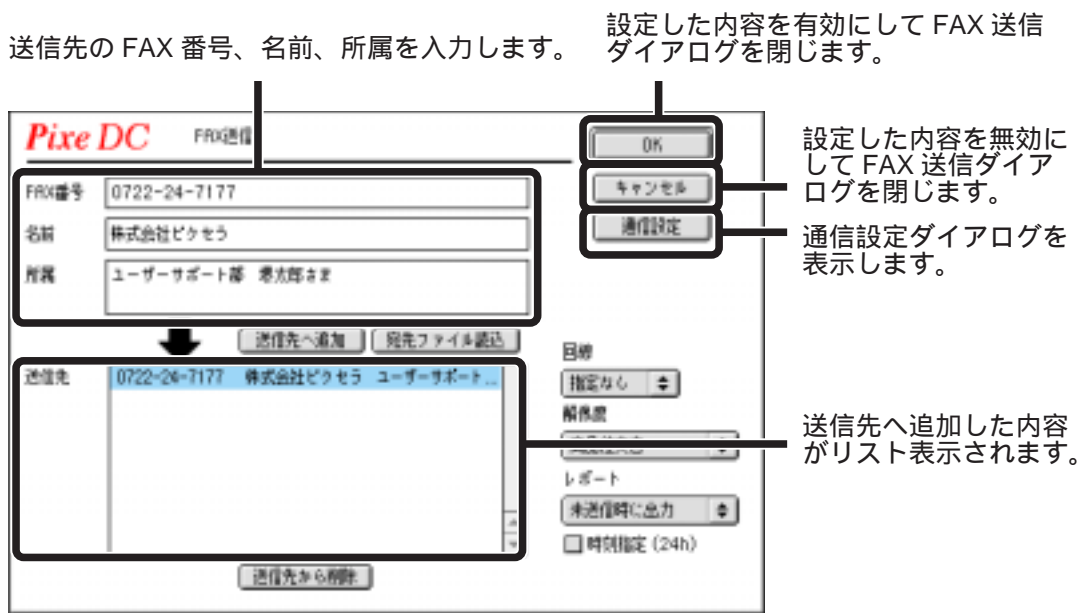
FAX 送信

PixeDCでは、プリンタのファクシミリ機能を使用して、MacintoshからFAXを送信することができます。印刷設定ダイアログのFAX機能ポップアップメニューから[FAX送信]を選択します。印刷設定ダイアログの[OK]ボタンが[FAX送信]ボタンに切り替わります。



FAX 設定

印刷設定ダイアログのFAX機能ポップアップメニューから[FAX設定]を選択すると、下記のFAX送信ダイアログが表示されますので、FAX送信先の設定を行います。



送信先の簡単な設定方法はFAX番号、名前、所属を入力し[送信先へ追加]ボタンをクリックすることです。もう一つの方法は[宛先ファイル読み込み]ボタンをクリックして、宛先ファイルを読み込みます。宛先ファイルの形式は、コンマで区切られ、FAX番号、名前、所属を1行ごとに記述したテキストファイルです。128件までのデータを読み込むことができます。

例) 0722-24-7177, ピクセラ, サポート部

この後に続くデータは認識されません。また、入力項目の順番は変更できません。送信先リストの中で選択されている項目へFAXが送信されます。複数の項目を選択することもできます。

連続した項目を選択するには[Shift(シフト)]キーを押しながらクリックします。個別の項目を複数選択するには[Command(コマンド)]キーを押しながらクリックします。

回線

ポップアップメニューから選択します。[内線]または[外線]を指定した場合には、内線 / 外線番号を指定するテキストフィールドが表示されます。発信する番号を入力します。例えば、0 発信の場合は [0] を指定します。

解像度

ポップアップメニューから選択します。[文書]または[高品位文書]は白黒イメージで送信されます。[高品位文書]は細かな文字の場合に指定します。[文書 + 写真]または[写真]の場合は、グレースケールで送信されます。

レポート

FAX が送信レポートを印刷するかどうかをポップアップメニューから選択します。

時刻指定

チェックを入れると、時刻を指定するテキストフィールドが表示されますので、FAX を送信する時刻を入力します。指定した時刻に自動的に FAX 送信を開始します。指定が無い場合は即時に送信します。

[通信設定] ボタン

送信先リストを選択してクリックすると、通信設定ダイアログが表示されます。

FAX 通信の規格です。

相手先の対応機種が受信した FAX を指定されたボックスへ保存します。印刷した場合は、送信者が指定した暗証番号を必要とします。

相手先から別の送信先へ中継を依頼するものです。中継局 ID や同報相手先の短縮番号が必要です。これらは対応機種側の設定が必要になります。

表紙の設定

印刷設定ダイアログで FAX 機能ポップアップメニューから [FAX 表紙設定] を選択すると、表紙設定ダイアログが表示されます。件名や宛名などを入力し、[表紙をつける] をチェックすると、自動的に表紙を作成して本文に先立って送信します。



お問い合わせ用紙

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点およびトラブルが発生した時はご面倒でも下記の内容について可能な限り詳しい情報をお知らせください。

送り先：株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター

TEL 0722-24-7311 FAX 0722-24-7177

| | | | | | |
|-------------------|--------|------|---|---|---|
| プリンタドライバ関連トラブル承り書 | | ご記入日 | 年 | 月 | 日 |
| 製品名 | PixeDC | シリアル | | | |

| | | | |
|------|---------------|-----|--|
| フリガナ | | TEL | |
| お名前 | | FAX | |
| ご住所 | 〒 都道 府県 | | |

| パソコン | 機種 | 型番 |
|-------|--|----|
| OS | <input type="checkbox"/> 漢字 Talk () <input type="checkbox"/> MacOS () <input type="checkbox"/> その他 () | |
| プリンタ | <input type="checkbox"/> DocuCentre () <input type="checkbox"/> DocuPrint () <input type="checkbox"/> LaserPress () <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 使用ソフト | () | |
| ご質問 | | |

※ お問い合わせの際には、必ずシリアル番号をご記入ください。ご記入がない場合は、サポートができない場合があります。シリアル番号は、パッケージに同梱されている「ユーザー登録カード」用紙に記載しております。

※ Macintosh の基本操作に関するお問い合わせにはお答え致しかねますので、ご了承ください。

■ エラーメッセージと現状について

エラーメッセージが表示されるトラブルでのお問い合わせの際には、以下の項目をご確認ください。

- ・ どのようなメッセージが表示されますか？ また、どの画面で表示されますか？
- ・ 以前は正常に動作していましたか？
- ・ 同じ現象が何度も発生しますか？
- ・ トラブルが発生するまでの経緯を詳しくお知らせください。

製品についてのお問い合わせは

PixeDC についてのご質問、ご相談は下記までお問い合わせください。

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター

〒590-0985 大阪府堺市戎島町 4-45-1 ボルタスセンタービル
TEL (0722) 24-7311 FAX (0722) 24-7177

受付時間 月曜～金曜（祝祭日は除く）10:00～13:00
14:00～17:00

<http://www.pixela.co.jp/>

株式会社ピクセラ
ユーザーサポートセンター

電話番号 0722-24-7311

FAX 番号 0722-24-7177

シリアル番号をお控えください。

PIXELA